(表)

給油取扱所構造設備明細書

事	業	の	概	要										
敷	地		面	積	$ m m^2$									
給	油		空	地	間口 m 奥行								m	
注 油 空 地				地	有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無									
空	空地の舗装				コンクリート・その他 (
					階数				建	築面積 水平投影面積				
建築物の給油取扱所の用に供する部			階						m²			m²		
	分の構造			이타 이	壁	柱		床		はり	屋根		窓	出入口
建築物の一部に給 油取扱所を設ける 場合の建築物の構造			階数	延べ面積	建	築面積		壁	柱		床	はり		
				m²		m²								
上階の有無					有(用途) ・ 無									
(給油取扱所以外)			/)	(有の場合、屋根又はひさしの有無 有(m)・無)										
建築物の用途別面積	項目用途			項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積					床又は壁で区画された部分(係員 のみが出入するものを除く。) の床面積(2階以上を含む。)				
	第1号				m²									
	第2号				$ m m^2$ $ m m^2$									
	第3号				m² m²									
	第4号				m²									
	第5号				m²									
	第6号				m²							m²		
	計				m^2 m^2									
周囲の塀又は壁			構造等 高さ n							m				
			はめごろし戸の有無 有(網入りガラス・その他())・無											

固定給油設備等	項目 設備			型式	数	道路境界線 からの間隔		敷地境界線 からの間隔		
	固定給油設備						m		m	
	固定注油設備						m		m	
固えの	定給油 給 油		l 外 備	給油配管及び(、ホース機器・	・給油オ	マース車(台)) · 給油	ヨタンク車	
附	随 設 備	前の概	要							
電	気	設	備							
消	火	設	備							
警	報	設	備							
避	難	設	備							
	務 所 等 気 使									
滞	留防止措置			地盤面を高く その他()				
流	出防	止 措	置	排水溝及び油 その他(分離装置を記	没ける	惜置)	
Ъ	ンク設		/ 些	専用タンク			可燃性蒸気回 収 設 備	有	• 無	
タ	~ ^	" 設	備	廃油タンク等			簡易タンク			
工住	事 請 所	 負氏	者名	電話						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27 条の3第3項各号に定める用途をいう
 - 条の3第3項各号に定める用途をいう。 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式 第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。